

“触り心地”を定量評価する

正弦波駆動機構を有する摩擦試験機による触り心地評価技術

アピールポイント

- ✓ 4種類の“触り心地”を数値化
- ✓ “触り心地”による設計、付加価値付与をサポート



技術の特徴

- 人の指腹を模倣した接触子
- 人がモノを触れる際のなめらかな動きを取り込んだ駆動機構
- 触認知理論に基づく評価パラメータ

企業へのご提案

皮革や塗装、化粧品、繊維などの触り心地が評価可能です。

「素材・表面処理の特徴を把握したい！」

「製品開発の触り心地を評価したい！」

触り心地評価にご興味がありましたら、お気軽にご相談ください。

技術の概要

正弦波駆動機構による摩擦試験

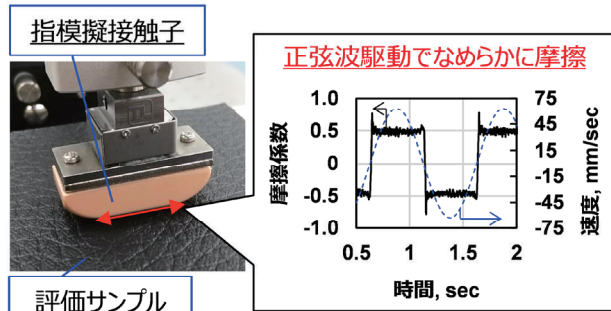


図1 摩擦試験の様子と摩擦データ

触動作を模擬した摩擦試験(図1)から、
様々な摩擦パラメータを取得可能

人の“触り心地” (知覚感) を評価可能(図2)

“触り心地”と摩擦パラメータ (相関分析)

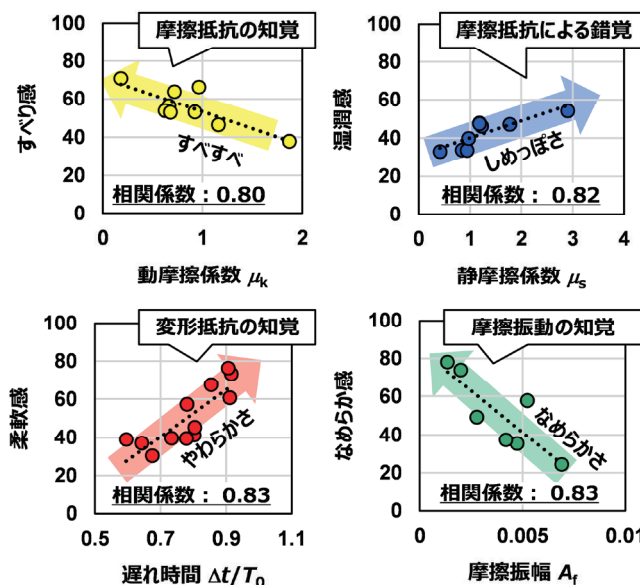


図2 知覚感と摩擦パラメータの関係

【関連資料】

齋藤ら, 材料試験技術, 7, 107 (2023)

共同研究機関 株式会社トリニティーラボ、山形大学

機能化学材料技術部
プロセス技術グループ
齋藤 庸賀